

資料提供
平成28年6月1日
文化振興課 吉田
内線3841
外線076-225-1371

県立美術館と南京書画院の文化交流事業の実施に関する協定締結式及び
南京書画院長の知事表敬訪問について

石川県と中国の江蘇省は、平成7年に友好交流に関する合意書を、さらに、平成22年には友好交流関係強化に関する合意書を締結するなど、これまで経済、文化等多方面にわたる友好交流を行ってきた。

今般、両地域の更なる繁栄と友好関係の一層の発展を図るため、石川県立美術館と南京書画院とが協力して、両施設の所蔵品等を活用した展覧会の開催など文化交流事業を実施することに合意し、両館長（院長）による協定を締結する。

1 日時 平成28年6月4日（土）10:00～10:30

2 場所 石川県立美術館 ホール

3 締結者

石川県立美術館館長	嶋崎 丞
南京書画院院長（金陵美術館館長） （同席者）	范 揚（ハン・ヨウ）
石川県民文化局局长	三浦 靖子
南京書画院（金陵美術館）書記	白 強（ハク・キョウ）
南京書画院副院長（金陵美術館副館長）	趙 震（チョウ・シン）

4 次第

- ①開会
- ②出席者紹介
- ③協定書の署名
- ④県立美術館長挨拶
- ⑤南京書画院長挨拶
- ⑥記念撮影
- ⑦閉会

5 南京書画院院長の知事表敬訪問

平成28年6月3日（金）14:00～14:30（詳細別紙）

6 参考

・経緯

平成26年11月の小松空港国際化推進石川県議員連盟訪問団（団長：福村議員）による南京書画院の視察を契機に、協定の締結について調整を行ってきたもの。

・南京書画院（金陵美術館）

南京書画院は、書と絵画の研究や芸術家の育成のための行政機関として1979年（昭和54年）に設立（設置者：南京市）。主な所蔵品は、南京書画院所属芸術家等の中国画や書。優れた芸術家等を数多く輩出している中国を代表する文化機関の一つ。

2013年（平成25年）に現在地に移転し、展示施設である金陵美術館も新たに併設。金陵美術館では、南京書画院所蔵品の展示はもとより、南京市等の作家の作品展や全国規模の展覧会の開催等を実施。

別紙

南京書画院院長の知事表敬訪問について

南京書画院院長が来県し、県立美術館との文化交流事業の実施に関する協定を締結するに当たり、知事表敬訪問を行う。

1 日時

平成28年6月3日（金）14：00～14：30

2 場所

石川県庁 行政庁舎4階 知事室

3 表敬者

南京書画院院長（金陵美術館館長）	范 揚（ハン・ヨウ）
南京書画院（金陵美術館）書記	白 強（ハク・キョウ）
南京書画院副院長（金陵美術館副館長）	趙 震（チョウ・シン）

（同行者）

石川県議会議員 福村 章

中国美術家協会副主席	何 家英（カ・カエイ）	※今回訪日団団長
中国美術家協会顧問	尼瑪沢仁（ニマズレン）	※今回訪日団副団長
中国美術家協会会員	董 浩（トウ・コウ）	
中国美術家協会理事	何 水法（カ・スイホウ）	
中国美術家協会会員	杜 大愷（ト・ダイガイ）	
中国美術家協会会員	姚 鳴京（ヨウ・メイキョウ）	
中国美術家協会会員	呉 宇華（ゴ・ウカ）	
特定非営利活動法人 日中文化・経済交流機構理事長	大久保 洋子	
特定非営利活動法人 日中文化・経済交流機構事務局長	田嶋 勇	

4 参考

南京書画院院長を含む画家等約50名が写生旅行等（特定非営利活動法人 日中文化・経済交流機構（所在地：東京都）の事業）のため来日し、本県も訪問。